

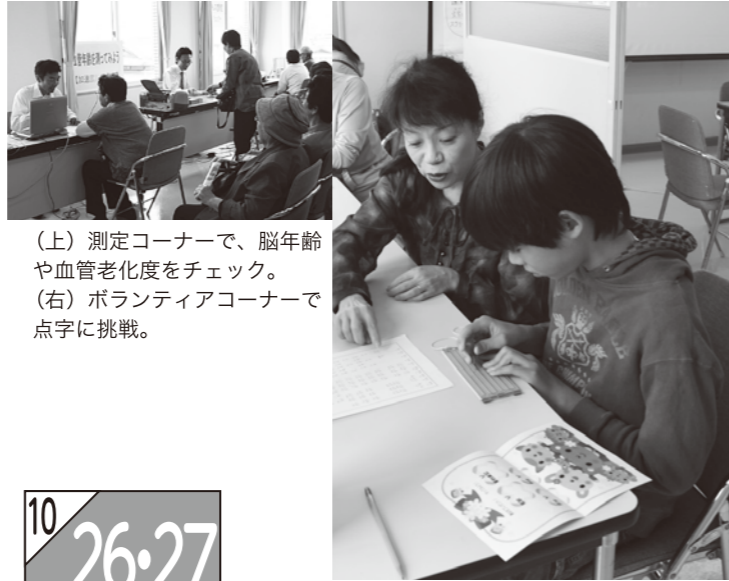
## 広げよう 福祉の輪 見つめよう 自分の健康

### サントピア大竹

地域の中で福祉の輪を広げ、自分の健康について見つめなおしてもらおうと、大竹ふれあい健康・福祉まつりが10月26日、27日にサントピア大竹で開催された。

会場には健康や福祉に関する作品や展示、脳年齢などの測定コーナー、食生活を考える試食コーナーなどが設けられ、多くの人で賑わった。

会場を訪れていた小田サダ子さん(72歳)は「健康・福祉まつりには毎年参加しています。私自身、プールに通って健康づくりに取り組んでいますよ。まつりでは、皆さんが努力して作られた作品を見るのをおもい楽しみにしています。」と笑顔で話してくれた。



(上) 測定コーナーで、脳年齢や血管老化度をチェック。  
(右) ボランティアコーナーで点字に挑戦。

10  
26・27



(上・右) 大豆ごはん  
と、きのこ根菜の  
減塩みそ汁の試食。  
あちらこちらで「お  
いしい」と声が上が  
った。



(下) 福祉関係者団体による作品の展示。

# 大竹祭



10  
20



(上・下) 「ワッショイ、ワッ  
ショイ」の掛け声に沿道の  
見物客も声援を送った。  
(左) 大きなうちわ振り、祭  
りを盛り上げる子どもたち。



(上・右) 先導を務める  
やっこ行列。真剣な表情  
と独特のしぐさで進んで  
いく。



## コイ・こいフェスティバル



(上) 優雅な演奏で観客を魅了す  
る、小方学園金管バンド。ステ  
ージでは他にもさまざまな団体  
の発表が行われた。(右) 消防フ  
ェアで、一日消防長を務めた島本  
弦次くん(玖波小5年)と一日  
消防団長を務めた神田楓さん(玖  
波小5年)。(下) 消防士さながら  
の訓練を体験。



### 秋晴れの下 みんな楽しんで

総合市民会館・消防署周辺  
市内最大のイベント「コイ・こい  
フェスティバル」。ステージではさ  
まざまなグループが演奏や踊りを披  
露し、会場を盛り上げた。フリーマ  
ーケットや商工バザーも多くの人で  
賑わった。

また、消防署では消防フェアも開  
催。消防服を着て消防車と記念撮影  
をしたり、家族で地震車に乗って地  
震体験をしていた。

和木町から自転車を訪れたという、  
伊津美薫さん(中1)と山口彩乃さ  
ん(中1)は「毎年来ていて、いつ  
もフリーマーケットを楽しみにして  
います。かばんとキーホルダーを買  
いました。来年もまたぜひ来たいで  
す」と元氣よく話してくれた。

11  
9

(右) 参加者にシールを貼ってもらい、  
市制施行60周年記念ロゴマークが完成。  
(下) 木工教室で巣箱作り。頑張って釘  
を打ったよ。



(左・下) 各地区が作った山車の  
行列が見物客を圧倒。



力強い大太鼓の音が商店街に  
響き渡り、会場はよりいっそ  
う盛り上がった。



備品名	数量
大太鼓(7尺)台座付	1
太鼓(2尺)台座付	1
太鼓(1.6尺)台座付	4
太鼓(1.4尺)斜め台座付	2
太鼓(1.4尺)重ね台座付	2
桶太鼓(1.6尺)台座付	4
締太鼓(二丁掛)台座付	4
重ね台座(1.4尺)	2
太鼓運搬用 台車	1
木製座り台座	4

**宝くじ助成金で  
整備しました**

安芸大瀧太鼓むすび衆は、財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行っている「コミュニケーション助成金(宝くじ助成金)」を活用して次の備品(太鼓)を購入しました。